

第5 1 回定時総会議案書

平成26年6月3日（火）

ホテルキャッスルプラザ

公益社団法人 日本包装技術協会 中部支部

第1号議案その1

平成25年度 JPI 中部支部事業報告

第1 諸会議

- 1) 第50回 定時総会 6月13日(木) ホテルキャッスルプラザ
- 2) 第50回 役員会 5月22日(水) 名古屋マリオットアソシアホテル
- 3) 第1回 運営委員会 5月10日(金) ホテルキャッスルプラザ
- 第2回 運営委員会 9月20日(金) ホテルキャッスルプラザ
(第1回 JPI 中部支部設立50周年記念事業実行委員会)
- 第3回 運営委員会 26年2月7日(金) ホテルキャッスルプラザ
(第2回 JPI 中部支部設立50周年記念事業実行委員会)
- 4) 第49期 包装管理士講座講師打合せ
26年3月7日(金) ホテルキャッスルプラザ

第2 事業

1. 研究会活動

1) 研究例会

(1) 輸送包装研究例会(参加者93名)

～JIS Z 0200 包装貨物-性能試験方法一般通則の改正と

高さ可変段ボール新システムについて～

平成25年6月27日(木)

愛知県産業労働センター(ウインクあいち)11階1103会議室

コーディネーター 愛電商事株式会社 業務事業部物流担当部長 前川 銑一 氏

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター主任研究員 佐藤 幹彦 氏

①「包装貨物-性能試験方法一般通則JIS Z 0200 の改正内容とその経緯」

JIS Z 0200 改正原案調査作成委員会分科会

富士ゼロックスアドバンステクノロジー株式会社 小勝 則次 氏

②「通販及び店舗間配送向け高さ可変段ボールシステム(I-Pack)、(Ultipack)」

レンゴー株式会社パッケージングディビジョン段ボール部門

システム営業推進部システム営業課 上北 敏弘 氏

(2) 包装資材研究例会(参加者46名)

～環境配慮包装の新規国際規格制定と環境配慮包装への取り組み事例～

平成25年7月25日(木)

愛知県産業労働センター(ウインクあいち)11階1103会議室

コーディネーター 中津川包装工業株式会社 西部・関西販売推進部長 大山 孝一 氏

ホーユー株式会社 桜ヶ丘製造部品質保証課長 高見 昭寛 氏

①「環境配慮包装に関する新規国際規格の開発・発行」

公益社団法人日本包装技術協会技術参与 小島 瞬治 氏

②「マイクロフルート活用での環境配慮包装への取り組み」

株式会社クラウン・パッケージ

社長付研究開発室室長全社デザイン統括 八木野 徹 氏

- (3) 生活者包装研究例会（参加者44名）
 ～パッケージデザインの重要性とキッコーマンの容器包装開発への取り組み～
 平成25年9月26日（木）
 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室
 コーディネーター 笹徳印刷株式会社 編集製作本部長（包装管理士） 近藤 浩一 氏
 フタムラ化学株式会社 フィルム営業企画部リーダー 後藤 嘉信 氏
- ① 「パッケージデザインの重要性「商品は見ただ目がすべてを語る！」」
 有限会社ガクデザイン 代表取締役 阿部 岳 氏
- ② 「キッコーマンの容器包装開発への取り組み」
 キッコーマン食品株式会社 プロダクト・マネジャー室 桑垣 傳美 氏
- (4) 包装技術研究例会（参加者81名）
 ～日本ヒューレット・パッカー(株)のデジタル印刷技術と
 ヤマハ発動機(株)のアジア地域における輸送包装の問題点とその取り組み～
 平成25年10月24日（木）
 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室
 コーディネーター
 NGKロジスティクス株式会社 業務部副部長 矢島 泰人 氏
 浅野段ボール株式会社 取締役営業部長 吉田 将之 氏
- ① 「国内外の最新事例に学ぶ、デジタル印刷で商品価値を最大化する
 パッケージ戦略」
 日本ヒューレット・パッカー株式会社 山田 大策 氏
- ② 「アジアにおける輸送包装の問題点」
 ヤマハ発動機(株) 生産本部 生産戦略統括部
 物流・安全貿易部 物流技術・梱包グループ主査 深村 英明 氏
- (5) 大型振動試験装置の講習・見学会（参加者79名）
 ～大型製品を対象とした様々な試験モードでの振動試験が可能！～
 平成25年11月15日（金）
 愛知県技術交流センター 1階交流会議室
 共催：（公財）中部科学技術センター、愛知県産業科学技術総合センター他
- ① 「振動試験手法とその関連規格」
 エクサーチ株式会社 代表取締役 高木 雅広 氏
- ② 大型振動試験装置の見学会
- ③ 動画による具体的な試験事例などの紹介
- (6) 輸送包装セミナー（参加者54名）
 ～輸送包装試験の基礎と最新動向～
 平成25年12月5日（木）
 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）12階1203会議室
 共催：あいち産業科学技術総合センター、神栄テクノロジー(株)
- ① 「輸送包装に関わる落下試験と衝撃試験」
 神栄テクノロジー株式会社 計測機器部 川口 和晃 氏
- ② 「輸送包装の振動試験に関する最新動向」
 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 佐藤 幹彦 氏

③ 「段ボール箱の圧縮強度の劣化要因と安全率」

レンゴー株式会社 包装評価センター 東山 哲 氏

2) 講演会

(1) 第50回定時総会記念講演会 (参加者85名)

平成25年6月13日(木) ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」

「混沌とした世界の中の日本経済」

講師：愛知淑徳大学 ビジネス学部長教授 真田 幸光 氏

(2) 第48期包装管理士歓迎講演会 (参加者113名)

平成25年10月18日(金)

メルパルク名古屋 3階「シリウスの間」

「伝える力」を身につける

～コミュニケーションのコツとワザ～

株式会社電通 特任顧問 白土 謙二 氏

3) 見学会 (参加者28名)

平成25年10月10日(木)

① トッパンパックス株式会社 三ヶ日事業所

静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑3657

「紙器・紙容器の印刷工程」

② 浜松ホトニクス株式会社 豊岡製作所

静岡県磐田市下神増314番地5

「光電子増倍管の製造工程」

4) 第53回包装技術研究大会中部大会 (参加者128名)

平成26年2月20日(木)

愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 9階902会議室

コーディネーター 見田工作株式会社 L.P室 室長 (包装管理士) 奥平 賢司 氏

株式会社エイテクノデザイン 代表取締役社長 (包装管理士) 加納 隆司 氏

東海漬物株式会社 漬物機能研究所 商品開発グループ 主事 (包装専士) 岩田 峰司 氏

京セラドキュメントソリューションズ株式会社 プリンター統括技術部 第25技術部

部責任者 (包装専士) 瀬戸上 裕 氏

① 「2輪完成車輸送包装のリターナブル化」

株式会社ホンダロジスティクス 物流機器事業部 商品二課(包装管理士) 水野 剛志 氏

② 「ギフト商品個別配送破損削減の包装改善」

株式会社大和 物流部 梱包技術担当 (包装管理士) 澤田 浩志 氏

③ 「シミュレーション技術の活用によるエアコン室外機の緩衝材削減」

ダイキン工業株式会社 物流技術センター 主事 (包装管理士) 黒石 雅史 氏

④ 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

「食品包装機械に適用できる異物検査装置の開発」

公益財団法人 科学技術交流財団 重点研究統括部 事業統括 青木 美昭 氏

⑤ 「旨味成分Aを含むレトルト包材の包装改善」

イチビキ株式会社 生産部 資材課 (包装管理士) 木村 昌智 氏

⑥ 「水溶性フィルムの海外向け原反包装・輸送形態の改善事例」

株式会社アイセロ 製造本部 製造技術課 主査 (包装管理士) 長沼 伸明 氏

⑦ 特別講演 「国際航空貨物の輸送環境と日本通運の取組み」

日本通運株式会社 東京航空支店グローバル品質管理センター

オペレーション企画課 岩田 一秀 氏

5) 第27回包装研究懇話会 (参加者23名)

平成26年3月4日 (火) 名古屋市工業研究所

見学施設 ①振動試験機②衝撃圧縮試験機③モールド解析装置④3Dプリンタ

2. 研修活動

(1) 第23回包装設計の基礎講座 (受講者32名)

開催日: 5月23、24日 (木、金)

開催場所: 愛知県技術開発交流センター 交流会議室

第1日目

<包装概論>

(1) 包装の社会的役割 (2) ヤマハの海外生産における包装の考え方

ヤマハ株式会社 物流システム部 企画推進室 課長 (包装管理士) 小澤 秀人 氏

<段ボール箱の基礎と応用>

(1) 段ボールの構造と原紙種類 (2) 段ボール箱の規格と製造工程 (3) 箱の圧縮強さの評価

ダイナパック株式会社 企画設計部設計管理グループ課長 (包装管理士) 下山 公章 氏

<段ボール箱の設計>

(1) 段ボール箱の設計手順 (2) 段ボール箱の設計要因と劣化要因 (3) 箱圧縮強さの算出法

ダイナパック株式会社 企画設計部設計管理グループ課長 (包装管理士) 下山 公章 氏

<緩衝包装設計>

(1) 緩衝包装の目的 (2) 緩衝材の種類と特徴 (3) 緩衝性能と緩衝設計技法

旭化成ケミカルズ株式会社 樹脂製品技術開発部 主査 (包装管理士) 高田 幹生 氏

<プラスチック系包装材料の基礎知識>

(1) プラスチック系包装材料の種類と機能 (2) 環境対応の新材料 (3) 包装材料への法規制

アイセロ化学株式会社マーケティング本部マネージャー (包装管理士) 鈴木 宏昌 氏

第2日目

<包装試験の目的と試験法>

包装試験、包装材料試験の目的と試験法および評価法

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 主任研究員 佐藤幹彦 氏

<包装試験施設の見学>

包装試験関連施設 (衝撃・落下・振動試験、包装材料試験、箱圧縮試験など) の見学

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 物流技術担当

<最適包装設計の考え方>

(1) 包装設計で考慮すべき項目 (2) 製品強度と包装設計 (3) 最適包装と環境配慮包装

ユニカミノルタビジネステクノロジー株式会社 開発イノベーションセンター

製品技術部 3G マネージャー (包装専士) 杉山 貴司 氏

<積載効率を上げる集合包装>

(1) 集合包装の目的 (2) 集合包装の重要性とユニットロード (3) 日東電工の集合包装事例

日東電工株式会社 基盤機能材料事業部門 戦略統括本部製造統括部

製造企画部長 (包装管理士) 八束 伸明 氏

<包装改善とロジスティクス>

(1) ロジスティクスとは (2) ロジスティクスの中での包装の役割 (3) グローバル化と包装

(2) 第48期包装管理士講座

- (受講者71名) 輸送包装コース47名、生活者包装コース24名
- ・オリエンテーション 6月5日(水)～7日[金] ロワジールホテル豊橋
 - ・材料教科(輸送包装—生活者包装/共通教科)
6月19日(水)～21日(金) 愛知県産業労働センター
 - ・生活者包装コース
7月2日(火)～5日(金) 愛知県産業労働センター
 - ・輸送包装コース
7月9日(火)～11日(木) 愛知県産業労働センター
7月12日(金) 愛知県技術交流センター
 - ・ケーススタディ/面接試験 9月4日(水)～6日(金)
ロワジールホテル豊橋
 - ・第48期包装管理士講座合格証書授与式(参加者60名)
10月18日(金) メルパルク名古屋 3階「ダリヤの間」

3. 会員交流会

- 1) 第50回定時総会交流懇親会(参加者85名)
6月13日(木) ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
- 2) 第48期包装管理士歓迎交流懇親会(参加者99名)
10月18日(金) メルパルク名古屋 3階「サルビアの間」
- 3) 2014年中部包装界新年賀詞交歓会(参加者153名)
平成26年1月14日(火) ホテルキャッスルプラザ 4階「鳳凰の間」

4. その他関連事業

- 1) PACK SHOW 2013(入場者11,121名)
10月1日(火)～3日(木) 東京都立産業貿易センター浜松町館
- 2) 第51回全日本包装技術研究大会 仙台大会(参加者320名)
11月28、29日(木、金) 仙台サンプラザ

第3 組織

会員動勢（平成25年4月1日～平成26年3月31日）は次の通りである。

<会員登録動勢一覧>

	平成25年 4月1日		本年度		平成25年度 合計
			入会	退会	
会員総数	1,187		68	80	1,175
法人	987		50	59	978
(口数)	1,010		50	59	1,001
個人	174		18	18	174
特別会員	26		0	3	23
登録員数	法人	3,042	150	177	3,015
	個人	174	18	18	174
	合計	3,216	168	195	3,189
関東支部	法人	1,816	99	100	1,815
	個人	98	7	8	97
関西支部	法人	600	26	39	587
	個人	29	5	2	32
中部支部	法人	423	19	28	414
	個人	23	4	4	23
西日本支部	法人	96	5	7	94
	個人	7	2	2	7
北海道支部	法人	51	0	0	51
	個人	1	0	0	1
東北支部	法人	56	1	3	54
	個人	16	0	2	14

注) 中部支部の法人会員（414名）の内訳について

中部地区登録会員 123社 335名

関東支部から 46社 50名

関西支部から 26社 28名

東北支部から 1社 1名

第2号議案その1

平成26年度 中部支部事業計画（案）

第1 諸会議

- | | | |
|----------------------|-------------|-----------------|
| 1) 第51回 定時総会 | 6月3日（火） | ホテルキャッスルプラザ |
| 2) 第51回 役員会 | 5月21日（水） | 名古屋マリオットアソシアホテル |
| 3) 第1回 運営委員会 | 5月9日（金） | ホテルキャッスルプラザ |
| 第2回 運営委員会 | 9月26日（金） | ホテルキャッスルプラザ |
| 第3回 運営委員会 | 27年3月20日（金） | ホテルキャッスルプラザ |
| 4) 第50期 包装管理士講座講師打合せ | 27年2月13日（金） | ホテルキャッスルプラザ |

第2 事業

1) 研究会活動

(1) 研究例会

- | | | |
|------------|-----------|-------------|
| ①包装資材研究例会 | 6月26日（木） | 愛知県産業労働センター |
| ②輸送包装研究例会 | 7月24日（木） | 愛知県産業労働センター |
| ③生活者包装研究例会 | 9月18日（木） | 愛知県産業労働センター |
| ④包装技術研究例会 | 10月23日（木） | 愛知県産業労働センター |
| ⑤包装技術講習会 | 11月11日（火） | 愛知県産業労働センター |

(2) 講演会

- | | | |
|----------------------|-------------|-------------|
| 設立50周年記念講演会 | 6月3日（火） | ホテルキャッスルプラザ |
| (3) 見学会 | 9月 | 未定 |
| (4) 第54回包装技術研究大会中部大会 | 27年2月17日（火） | 愛知県産業労働センター |
| (5) 第28回包装研究懇話会 | 27年3月 | 未定 |

2) 研修活動

- | | | |
|------------------------|------------------|----------------------------|
| (1) 第24回包装設計の基礎講座 | 5月22、23日（木、金） | 愛知県技術開発交流センター |
| (2) 第49期包装管理士講座 | 6月～9月 | ロワジールホテル豊橋
愛知県産業労働センター他 |
| (3) 第49期包装管理士講座合格証書授与式 | 10月17日（金） | メルパルク名古屋 |
| 3) 設立50周年記念式典 | 6月3日（火） | ホテルキャッスルプラザ |
| 4) 設立50周年記念祝賀会 | 6月3日（火） | ホテルキャッスルプラザ |
| 5) 第49期包装管理士歓迎交流懇親会 | 10月17日（金） | メルパルク名古屋 |
| 6) 2015年中部包装界新年賀詞交歓会 | 27年1月14日（水） | ホテルキャッスルプラザ |
| 7) 第52回全日本包装技術研究大会札幌大会 | 11月20日（木）、21日（金） | 札幌 コンベンションセンター |
| 8) 会員交流会 | 10月28日（火） | 東名古屋カントリークラブ |
| 9) 月刊誌「包装技術」発行 | | |
| 10) その他後援事業 | | |

第3号議案

役員の変更及び新任に関する件

(敬称略)

1. 支部長の任期満了に伴い、次の通り改選及び新任したい。

(1) 退任

支部長 平手 正美 NGKロジスティクス株式会社 代表取締役社長

(2) 新任

支部長 牧野 渉 株式会社アイゼロ 代表取締役社長

2. 副支部長並びに役員を、次の通り退任及び新任したい。

(1) 退任

副支部長 高須 恭夫 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター長
役員 三輪 達夫 NGKロジスティクス株式会社 常務取締役
役員 平野 公一 レンゴー株式会社
役員 倉田比呂志 アイシン精機株式会社 段ボール部門執行役員 中部兼近畿事業部長
物流管理部長

(2) 新任

副支部長 伊藤 俊治 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター長
役員 都島 嘉孝 NGKロジスティクス株式会社 常務取締役
役員 藤原 諭 レンゴー株式会社
役員 盛田 智 株式会社アイゼロ
マーケティング本部取締役上席執行役員本部長

平成26年度中部支部役員（案）

（敬称略50音順）（○印：新役員）

支 部 長	○牧野 渉	株式会社アイゼロ	代表取締役社長
顧 問	○平手 正美	NGKロジスティクス株式会社	代表取締役社長
	山崎 秀嗣	（元）株式会社デンソーロジテム	
副 支 部 長	伊藤 清	名港海運株式会社	専務取締役
	○伊藤 俊治	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
役 員	石井 斉	ホーユー株式会社	執行役員 生産・物流本部 副本部長
	井上 和俊	フタムラ化学株式会社	常務取締役
	大辻 誠	中津川包装工業株式会社	代表取締役社長
	大坪 宜史	トヨタ自動車株式会社	サービスパーツ物流部物流準備計画室長
	尾崎 志郎	株式会社Mizkan Sanmi-pro	生産物流本部 仕入統括部次長
	神谷 修	刈谷紙器株式会社	代表取締役社長
	近藤 裕之	株式会社デンソーロジテム	取締役
	齊藤 光次	ダイナパック株式会社	代表取締役副社長
	杉山 卓繁	笹徳印刷株式会社	代表取締役社長
	○都島 嘉孝	NGKロジスティクス株式会社	常務取締役
	羽根 博巳	一般財団法人中部生産性本部	専務理事
	○藤原 諭	レンゴー株式会社パッケージングソリューション段ボール部門	理事 中部事業部長
	見田 昌隆	見田工作株式会社	代表取締役社長
	○盛田 智	株式会社アイゼロ	マーケティング本部取締役上席執行役員本部長
	吉澤 一幸	東海漬物株式会社	常務取締役漬物機能研究所長
	渡邊 幸次	株式会社フジキカイ	常務取締役営業本部長
監 事	大澤 勝弘	浅野段ボール株式会社	代表取締役社長
	梶浦 宏男	株式会社チューゲン	代表取締役社長

平成26年度中部支部運営委員（案）

（敬称略50音順）（○印：新運営委員）

委員長	○都島 嘉孝	NGKロジスティクス株式会社	常務取締役
副委員長	○盛田 智	株式会社アイセロ	マーケティング本部取締役上席執行役員本部長
	小塚 恒夫	株式会社チューゲン	専務取締役
委員	○井上 知木	見田工作株式会社	KD包装部取締役部長
	岩田 峰司	東海漬物株式会社	漬物機能研究所商品開発グループ 主事
	海老塚豊実	株式会社 Mizkan Sanmi-pro	生産物流本部仕入統括部調達2課専任課長
	○大槻 明夫	トヨタ自動車株式会社	サービスパーツ物流部物流準備計画室グループ 長
	大浜 剛	アイシン精機株式会社	物流管理部物流企画グループ チームリーダー
	大山 孝一	中津川包装工業株式会社	西部・関西販売推進部長
	押田 孝博	リスパック株式会社	取締役技術開発本部長
	加納 隆司	株式会社エテックデザイン	代表取締役社長
	神谷 強	刈谷紙器株式会社	専務取締役
	後藤 嘉信	フタムラ化学株式会社	フィルム営業企画部企画グループ リーダー
	近藤 浩一	笹徳印刷株式会社	編集制作部本部長
	笹田 敬史	エーザイ株式会社	CJ 部技術センター川島研究室 担当課長
	杉浦 一男	石塚硝子株式会社	執行役員ペーパーカンパニー執行役員社長
	瀬戸上 裕	京セラトキメントソリューションズ(株)	技術本部プリンター統括技術部第2・5技術部責任者
	高見 昭寛	ホーユー株式会社	桜が丘製造部品品質保証課長
	富田 茂樹	三菱重工業株式会社	冷熱事業本部空調輸冷工作部生産技術課長
	中荻 秀夫	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター環境材料室長
	○中山 芳郎	三菱電機株式会社	名古屋製作所営業部物流グループ マネージャー
	中村 豊	(株)リタカカンパニーリミテッド	工業機材事業本部営業管理部物流グループ リーダー
	深村 英明	ヤマハ発動機株式会社	物流・安全貿易部物流技術・梱包グループ 主査
	前川 銚一	愛電商事株式会社	業務事業部物流部 部長
	矢島 泰人	NGK ロジスティクス株式会社	業務部副部長
	○山口 淳	名港海運株式会社	営業第2部部長
	○山邊 哲久	ダイナパック株式会社	営業本部企画設計部企画設計グループ 課長
	吉田 将之	浅野段ボール株式会社	取締役名古屋事業所長

公益社団法人日本包装技術協会

中部支部規則

(名称および事務局)

第1条 本会は公益社団法人日本包装技術協会・中部支部と称し、事務局を愛知県内に置く。

(目的)

第2条 本規則は、公益社団法人日本包装技術協会の支部運営規則に基づき、本会の活動および運営を円滑に遂行するために定める。

第3条 本会は包装技術等の向上改善を通じて生産、流通および消費の合理化を図り、もって地域諸企業および地域経済の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 調査、研究
2. 研究会、講演会および見学会の開催
3. 研修、教育
4. 技術の指導および相談
5. 資料の蒐集整理および配布
6. 国内関係機関との連絡提携
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(会員)

第5条 本会は公益社団法人日本包装技術協会の会員のうち主として中部地区に在住する者をもって組織する。ただし、他地区在住会員の当支部所属および当地区在住会員の他支部所属はこれをさまたげない。

2. 会員は次の2種とする。

(1) 正会員

本会の目的に賛同し、入会金および会費を納めた法人または個人

(2) 特別会員

学識経験者で役員会において承認されたもの

(役員および任期)

第6条 本会に次の役員を置くことができる。

- (1) 支部長 1名
- (2) 副支部長 若干名
- (3) 役員 若干名
- (4) 監事 若干名

2. 支部長は本会を代表し、会務を総理する。又、総会および役員会を召集しその議長となる。副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれを代理する。

役員は役員会を通じて本会の重要会務を審議する。

監事は本会の業務および会計を監査する。

- 第7条 役員は総会において選出し、その任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。
2. 任期中において補充された役員の任期は残任期間とする。
 3. 役員は任期が満了しても後任者が就任するまでは、その職務をおこなうものとする。

(運営委員会)

- 第8条 本会に運営委員会を置き、さらに業務の運営に必要なときは特別委員会を置くことができる。
2. 委員は業務の企画および運営の具体的方法その他を審議し、その推進にあたる。
 3. 委員長および委員は会員の中より、支部長が委嘱する。

(総会)

第9条 総会は年1回以上開催し、規約の改正その他重要事項を議決する。

第10条 総会の議決は出席者の過半数によって決する。
可否同数の場合は議長の決するところによる。

(事業年度)

第11条 本会の事業年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

(その他)

第12条 本規則に特に定めない事項については、公益社団法人日本包装技術協会の定款および支部運営規則を準用する。

附 則

この規則は本会発足の昭和39年9月9日から実施する。

昭和39年9月9日制定
昭和56年5月29日改正
平成8年8月1日改正
平成22年10月12日改正
平成23年11月1日改正
平成24年5月17日改正

〈貸借対照表内訳表〉

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人	内部取引消去	合計
I 資産の部					
流動資産					
現金預金	0	0	119,985,304		119,985,304
未収金	2,905,416	3,192,870			6,098,286
法人会計	92,894,574	1,583,290		-94,477,864	0
前払金	892,240				892,240
前渡金			81,606		81,606
書籍在庫		2,038,593			2,038,593
貯蔵品50周年白書	553,996				553,996
仮払消費税等			11,259,300		11,259,300
流動資産合計	97,246,226	6,814,753	131,326,210	-94,477,864	140,909,325
固定資産					
特定資産					
退職給与積立預金	84,571,080	5,793,810	3,016,206		93,381,096
木下賞積立預金	25,318,884				25,318,884
事業推進準備預金	20,000,000				20,000,000
特定資産合計	129,889,964	5,793,810	3,016,206	0	138,699,980
その他固定資産					
建物付属設備	3,432,928		342,252		3,775,180
什器備品	997,544		106,886		1,104,430
保証金	54,460,032		4,896,288		59,356,320
その他固定資産合計	58,890,504	0	5,345,426	0	64,235,930
固定資産合計	188,780,468	5,793,810	8,361,632	0	202,935,910
資産合計	286,026,694	12,608,563	139,687,842	-94,477,864	343,845,235
II 負債の部					
流動負債					
未払金	735,979		1,228,486		1,964,465
公益目的事業会計			92,894,574	-92,894,574	0
収益事業等会計			1,583,290	-1,583,290	0
前受金(事業)	16,409,280	1,090,000			17,499,280
前受金(会費)			28,790,000		28,790,000
預り金			3,532,762		3,532,762
流動負債合計	17,145,259	1,090,000	128,029,112	-94,477,864	51,786,507
固定負債					
退職給付引当金	84,571,080	5,793,810	3,016,206		93,381,096
固定負債合計	84,571,080	5,793,810	3,016,206	0	93,381,096
負債合計	101,716,339	6,883,810	131,045,318	-94,477,864	145,167,603
III 正味財産の部					
一般正味財産	184,310,355	5,724,753	8,642,524	0	198,677,632
正味財産合計	184,310,355	5,724,753	8,642,524	0	198,677,632
負債及び正味財産合計	286,026,694	12,608,563	139,687,842	-94,477,864	343,845,235

＜正味財産増減計算書内訳表＞

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業会計 出版	法人会計	合計
	公益1	公益2	公益3	共通	計			
【Ⅰ一般正味財産増減の部】								
(経常増減の部)								
(経常収益)								
(特定資産運用益)	30,878	0	0	0	30,878	0	0	30,878
特定資産受取利息	30,878				30,878			30,878
(受取入会金)	0	0	0	427,500	427,500	0	142,500	570,000
入会金				427,500	427,500		142,500	570,000
(受取会費)	0	0	0	54,896,250	54,896,250	0	18,298,750	73,195,000
法人会費				51,258,000	51,258,000		17,086,000	68,344,000
個人会費				3,638,250	3,638,250		1,212,750	4,851,000
(事業収益)	196,073,233	254,943,860	3,662,267	0	454,679,360	52,342,189	0	507,021,549
研修事業収入	187,539,960				187,539,960			187,539,960
交流事業収入	2,524,040				2,524,040			2,524,040
普及啓発事業収入	6,009,233				6,009,233			6,009,233
展示会事業収入		254,943,860			254,943,860			254,943,860
調査研究事業収入			3,662,267		3,662,267			3,662,267
出版事業収入					0	52,342,189		52,342,189
(雑収益)	394,526	0	0	0	394,526	0	700,000	1,094,526
受取利息	13,895				13,895			13,895
雑収益	380,631				380,631			380,631
事務委託収入					0		700,000	700,000
(経常収益計)	196,498,637	254,943,860	3,662,267	55,323,750	510,428,514	52,342,189	19,141,250	581,911,953
(経常費用)								
(事業費) 法人会計:(管理費)	319,741,664	152,007,116	37,192,496	0	508,941,276	52,254,873	16,559,028	577,755,177
役員報酬	8,892,264	7,007,034	2,277,108		18,176,406	1,688,592	1,129,002	20,994,000
給料手当	51,683,574	40,726,226	13,235,018		105,644,818	9,814,434	6,561,982	122,021,234
退職給付費用	1,401,991	1,104,756	359,020		2,865,767	266,230	178,003	3,310,000
外注人件費	40,057,035				40,057,035			40,057,035
福利厚生費	10,066,867	7,932,601	2,577,894		20,577,362	1,911,640	1,278,131	23,767,133
旅費交通費	3,440,431	2,711,028	881,016		7,032,475	653,318	436,811	8,122,604
通信運搬費	3,742,435	2,949,013	958,367		7,649,815	710,672	475,163	8,835,650
減価償却費	891,560	702,540	228,308		1,822,408		282,498	2,104,906
消耗什器備品費	1,412,782	1,113,264	361,785		2,887,831	268,281	179,373	3,335,485
会議費	935,613	737,258	239,592		1,912,463	177,668	118,792	2,208,923
OA費	1,022,380	805,595	261,794		2,089,769	194,136	129,795	2,413,700
印刷製本費	504,944	397,882	129,297		1,032,123	95,882	64,105	1,192,110
事業活動費	4,229,093				4,229,093			4,229,093
賃借料A	2,976,181				2,976,181			2,976,181
賃借料B	19,011,422	11,309,413	6,205,903		36,526,738	3,937,130	4,320,997	44,784,865
諸謝金	8,533,178				8,533,178			8,533,178
保険料					0			0
租税公課	6,397,443	5,041,130	1,638,241		13,076,814	1,214,839	812,247	15,103,900
退職給与引当金繰入額	4,663,736	3,674,984	1,194,279		9,532,999	885,618	592,129	11,010,746
雑費	1,566,519				1,566,519			1,566,519
研修事業費	108,771,637				108,771,637			108,771,637
交流事業費	29,412,012				29,412,012			29,412,012
普及啓発事業費	10,128,567				10,128,567			10,128,567
展示会事業費		65,794,392			65,794,392			65,794,392
調査研究事業費			6,644,874		6,644,874			6,644,874
出版事業費					0	30,436,433		30,436,433
(経常費用計)	319,741,664	152,007,116	37,192,496	0	508,941,276	52,254,873	16,559,028	577,755,177
(評価損益等調整前当期経常増減額)	-123,243,027	102,936,744	-33,530,229	55,323,750	1,487,238	87,316	2,582,222	4,156,776
(評価損益等計)	0	0	0	0	0	0	0	0
(当期経常増減額)	-123,243,027	102,936,744	-33,530,229	55,323,750	1,487,238	87,316	2,582,222	4,156,776
(経常外増減の部)								
(経常外収益)								
(経常外収益計)	0	0	0	0	0	0	0	0
(経常外費用)								
固定資産除却損	0	2	0	0	2	0	0	2
什器備品除却額		2			2			2
(経常外費用計)	0	2	0	0	2	0	0	2
(当期経常外増減額)	0	-2	0	0	-2	0	0	-2
(他会計振替額)	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額					0			0
(当期一般正味財産増減額)	-123,243,027	102,936,742	-33,530,229	55,323,750	1,487,236	87,316	2,582,222	4,156,774
一般正味財産期首残高	241,582,920	-58,759,801	0	0	182,823,119	5,637,437	6,060,302	194,520,858
(一般正味財産期末残高)	118,339,893	44,176,941	-33,530,229	55,323,750	184,310,355	5,724,753	8,642,524	198,677,632
【Ⅱ指定正味財産増減の部】								
(当期指定正味財産増減額)	0	0	0	0	0	0	0	0
(指定正味財産期首残高)	0	0	0	0	0	0	0	0
(指定正味財産期末残高)	0	0	0	0	0	0	0	0
【Ⅲ正味財産期末残高】	118,339,893	44,176,941	-33,530,229	55,323,750	184,310,355	5,724,753	8,642,524	198,677,632

＜収支予算の事業別区分経理の内訳表＞

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				計	収益事業会計 出版	法人会計	合計
	公益1	公益2	公益3	共通				
【Ⅰ一般正味財産増減の部】								
(経常増減の部)								
(経常収益)	0	0	0	0	0	0	0	0
(基本財産運用益)	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
(特定資産運用益)	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
(受取入金)	0	0	0	520,000	520,000	0	130,000	650,000
入会金	0	0	0	520,000	520,000	0	130,000	650,000
(受取会費)	0	0	0	60,920,000	60,920,000	0	15,230,000	76,150,000
法人会費	0	0	0	56,984,000	56,984,000	0	14,246,000	71,230,000
個人会費	0	0	0	3,936,000	3,936,000	0	984,000	4,920,000
(事業収益)	181,666,000	458,000,000	7,500,000	0	647,166,000	50,800,000	0	697,966,000
研修事業収入	173,676,000	0	0	0	173,676,000	0	0	173,676,000
交流事業収入	4,480,000	0	0	0	4,480,000	0	0	4,480,000
普及啓発事業収入	3,510,000	0	0	0	3,510,000	0	0	3,510,000
展示会事業収入	0	458,000,000	0	0	458,000,000	0	0	458,000,000
調査研究事業収入	0	0	7,500,000	0	7,500,000	0	0	7,500,000
出版事業収入	0	0	0	0	0	50,800,000	0	50,800,000
(雑収益)	0	0	0	0	0	0	720,000	720,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	20,000	20,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0
事務委託収入	0	0	0	0	0	0	700,000	700,000
(経常収益計)	181,666,000	458,000,000	7,500,000	61,440,000	708,606,000	50,800,000	16,080,000	775,486,000
(経常費用)								
(事業費)(管理費)	276,365,520	408,598,564	38,144,052	0	723,108,136	38,853,791	13,174,073	775,136,000
役員報酬	12,164,371	12,251,897	3,149,385	0	27,565,653	2,159,743	1,274,604	31,000,000
給料手当	44,380,332	44,699,664	11,490,176	0	100,570,172	7,879,578	4,650,250	113,100,000
退職給付費用	1,353,777	1,363,518	350,496	0	3,067,791	240,358	141,851	3,450,000
外注人件費	34,000,000	0	0	0	34,000,000	0	0	34,000,000
福利厚生費	10,202,375	10,275,785	2,641,420	0	23,119,580	1,811,397	1,069,023	26,000,000
旅費交通費	4,178,657	4,208,724	1,081,865	0	9,469,246	741,907	437,847	10,649,000
通信運搬費	3,576,522	3,602,255	925,970	0	8,104,747	634,999	374,754	9,114,500
減価償却費	1,177,198	1,185,667	304,779	0	2,667,644	0	332,356	3,000,000
消耗什器備品費	1,327,486	1,337,038	343,689	0	3,008,213	235,691	139,096	3,383,000
会議費	1,177,198	1,185,667	304,779	0	2,667,644	209,007	123,349	3,000,000
OA費	965,302	972,247	249,919	0	2,187,468	171,386	101,146	2,460,000
印刷製本費	599,192	603,505	155,133	0	1,357,830	106,385	62,785	1,527,000
事業活動費	3,772,000	0	0	0	3,772,000	0	0	3,772,000
賃借料A	3,050,000	0	0	0	3,050,000	0	0	3,050,000
賃借料B	19,997,500	12,015,000	8,387,500	0	40,400,000	2,300,000	3,800,000	46,500,000
諸謝金	8,769,000	0	0	0	8,769,000	0	0	8,769,000
保険料	0	0	0	0	0	0	157,500	157,500
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給与引当金繰入額(役員)	1,767,621	1,780,339	457,641	0	4,005,601	313,835	185,214	4,504,650
退職給与引当金繰入額(職員)	3,094,989	3,117,258	801,300	0	7,013,547	549,505	324,298	7,887,350
雑費	1,774,000	0	0	0	1,774,000	0	0	1,774,000
研修事業費	83,500,000	0	0	0	83,500,000	0	0	83,500,000
交流事業費	26,538,000	0	0	0	26,538,000	0	0	26,538,000
普及開発事業費	9,000,000	0	0	0	9,000,000	0	0	9,000,000
展示会事業費	0	310,000,000	0	0	310,000,000	0	0	310,000,000
調査研究事業費	0	0	7,500,000	0	7,500,000	0	0	7,500,000
出版事業費	0	0	0	0	0	21,500,000	0	21,500,000
期首書籍在庫	0	0	0	0	0	0	0	0
期末書籍在庫	0	0	0	0	0	0	0	0
在庫支出	0	0	0	0	0	0	0	0
(経常費用計)	276,365,520	408,598,564	38,144,052	0	723,108,136	38,853,791	13,174,073	775,136,000
(評価損益等調整前当期経常増減額)	-94,699,520	49,401,436	-30,644,052	61,440,000	-14,502,136	11,946,209	2,905,927	350,000
(評価損益等計)	0	0	0	0	0	0	0	0
(当期経常増減額)	-94,699,520	49,401,436	-30,644,052	61,440,000	-14,502,136	11,946,209	2,905,927	350,000
(経常外増減の部)								
(経常外収益)	0	0	0	0	0	0	0	0
(経常外収益計)	0	0	0	0	0	0	0	0
(経常外費用)	0	0	0	0	0	0	0	0
(経常外費用計)	0	0	0	0	0	0	0	0
(当期経常外増減額)	0	0	0	0	0	0	0	0
(他会計振替額)	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
(当期一般正味財産増減額)	-94,699,520	49,401,436	-30,644,052	61,440,000	-14,502,136	11,946,209	2,905,927	350,000
一般正味財産期首残高					184,310,355	5,724,753	8,642,524	198,677,632
(一般正味財産期末残高)	-94,699,520	49,401,436	-30,644,052	61,440,000	169,808,219	17,670,962	11,548,451	199,027,632
【Ⅱ指定正味財産増減の部】								
(当期指定正味財産増減額)	0	0	0	0	0	0	0	0
(指定正味財産期首残高)	0	0	0	0	0	0	0	0
(指定正味財産期末残高)	0	0	0	0	0	0	0	0
【Ⅲ正味財産期末残高】	-94,699,520	49,401,436	-30,644,052	61,440,000	169,808,219	17,670,962	11,548,451	199,027,632